

※発言をそのまま書き起こしたデータを基に、個人情報に関する部分を削除し、文意が通るように修正を行っています。

次回フォーラムについて

(総合 F) 今、3班の発表を伺っていて、皆さんもなんとなく気付かれたのではないかと思いますのですが、原子カムラというのはどういう人のことを言っているのか、また、どういふところに課題があるのか、そういうところを今後深めていきたいなという感じがするのです。

具体的なところを言うと、ムラというのはどういう方を対象にしているのか。それから、閉鎖性、あるいは不透明というキーワードはあちこちで出ていました。ムラというのは、なんとなく不透明な集団だと皆さんが思っておられると。では、それをつなぐためにはどうしたらいいのか。次回は、そういった原子カムラには一体どんな課題があるのか、ということをやぜひ話し合っていっていただけたらいいかなという感じがして、伺っておりました。

今回は、皆さんがどんなイメージを持っておられるかということ共有することが大事だと思いましたので、まずは共有をしていただきました。せっかく共有をしていただいたわけですので、そこから次回のテーマを出して、今日は終わりにしたいと思うのですが、いかがでしょうか？

(拍手)

(総合 F) 温かい拍手、ありがとうございます。

実は、事前にいろいろと運営者側で議論したとき、第1回はムラとは何かについて話していただき、第2回は課題を話していただき、みたいな大きな枠はあったのですが、今回のお話の感じからすると、それがかなり具体的になってきましたので、あまり抽象的に「課題」というだけではなくて、「課題とその解決策の方向性について」というような感じで話していければと私は感じましたが、何かがご意見があれば、ぜひお話いただければと思います。

—— 出てきた意見の中で、良い意味でのムラというのは、専門家集団であるということと、利益集団であるということ。

ところが、専門家というのは何か、という範囲があると思うのですね。そういうことが議論されていないと、十把ひとからげで専門家になってしまう。でも、中にいる専門家だっているいろいろあるわけです。専門家とは何かということを議論しないと、本当はその先の専門家集団とは何かというのは分からないのではないかと、というのがひとつ。

もうひとつは利益集団についてですね。例えば、大学の先生も利益集団と言えるのか、

ということを見ると、利益集団というのはいろいろな見方があると思うのですよ。利益集団とは何か、ということも言わないといけないと思います。

今日の議論はともかく専門家集団である、利益集団であるということだけれども、それがどういうものかということが分からないといけない。

それから、最後に言われた閉鎖性についても、ある程度例を挙げて提示しないと、水掛け論になってしまうのではないかと、という気がします。

(総合 F) 今後の展開としては、そういうところにきちんと視点を置いたらどうかというご提案と受けとめて、今伺いました。ありがとうございます。

——今日は「なんだろうか？」というテーマに対して、いろいろな意見が出てきたのですけれども、「なんだろうか？」という言葉そのものが曖昧かなと思いました。

というのは、**What** と、性格が何かということが一緒になっているのですね。[不透明]というのは、ムラがどういう性格を持っているか、というコメントですよ。一方で、[原子力の業界]という言葉は、性格ではなくて、「何か」ということを直接的に言っている。そういうものが混じっていますよね。

特性を聞いているのか。それとも、何か、という本体の定義を聞いているのか。それが混ざっているのだから、そこを整理してはどうでしょうか。

(総合 F) 今回皆さんからこれだけのお話が出ましたので、今回の内容をきちんと整理してはどうか。そういう意味では、**What** に相当する部分と、特性に相当する部分とを交通整理する。そういう整理を、例えば次回までにしておいて、そこにある課題などを皆でもう少し深めていく、というようなご意見でよろしいでしょうか。ありがとうございます。

——先のほうのタイトルを見ると、省エネや安全神話とあります。今後の流れを考えると、課題をとにかく何でも議論するというより、課題の中の大きいものの方向性を出さないと、後ろのほうの省エネや安全神話というところにつながらないような気がするのだから、もし安全神話につなげるのだったら、今回は例えば安全に関する課題に絞っていくとか、何か方向性を示さないと議論が発散するのではないかと、思いました。

(総合 F) ありがとうございます。

最初に皆さんにお見せした予定表のタイトルは、あくまで案ですので、皆さんの総意で、いや、違う内容のほうが良いということであれば、皆さんと一緒に作っていきますので、変えていきます。

ただし、事前に運営側で考えたときには、やはり全体で共有できるテーマが良いのではないかと。つまり、専門家だけではなくて、一般の人と一緒に話せるテーマでちゃんと話し

ていく。お互いに、どういうところがプラスで、どういうところがマイナスか、そういうことを共有することで課題が見えてくるのではないかと思って、そういうタイトルを設定させていただきました。ただし、1回2回と積み重ねていく中で、もう少し違うテーマが出てくれば、皆さんと一緒に作っていければと思います。

今、例えば今回の内容を交通整理して課題出しをするにしても、少しその課題を集約していかないと発散するのではないかというご意見もありましたので、その辺りもきちんと考えながら、集約していくという作業をしたいなと思います。

木村さん、次回の方向性に関して、どんなご印象でしょうか？

(木村) お話を聞いていると、原子カムラにどういう人がいるのか。それから、周辺と外というお話もありました。何が中心で、どういう人たちが中心で、周辺の構造はどうなっているのか。そういう点に関して、皆さんがどういうイメージを持たれているのか、少し話をしたほうがいいのではないかと思います。

その上で、方向性の絞り込みも、運営側で提案するよりは、原子力やエネルギーに関わる課題、問題がいろいろある中で、この原子カムラというものが抱える問題との関係性を考えたときに、どの側面で切ったらいいのかということも、皆さんからご意見を聞いた上で、その次の課題にしたほうがいいのかなと思いました。

牛歩戦術みたいで申し訳ないのですが、そんな雰囲気を感じています。

(総合 F) ありがとうございます。今皆さんからいただいたご意見を十分に参考にさせていただきながら、次回は、今木村さんからお話があったように、原子カムラについてもう少しお話をさせていただく。どういう方たちのことをイメージしておられるのか。What だけではない性格の問題、閉鎖性の話、そういうところをきちんとお話をしていくことで、逆に、そこをつなぐような突破口はどこにあるのか、そういうことも皆さんの中から積極的に意見を言っていただければありがたいなと思います。

今のお話を参考にしながら、2週間後のフォーラムを計画していきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか？

(拍手)

(総合 F) ありがとうございます。

今回は、皆さんが原子カムラに対してどんなイメージを持っておられるのかということをお話し合ってくださいました。これを第1回の私たちの共有財産として、ここから第2回のフォーラムを作っていくことにしたいと思っています。

本当に、今日1日ありがとうございました。まずはお疲れ様でした。(拍手)